

花どけい No.107

2026年2月発行
発行責任者：藤井美和



タイトル：「蓮池の燕」
撮影：小師氏（藤沢市在住）

小師氏は「ヨロシク♪まるだい」で活動して下さっている「まるだい写真展示同好会」6名のうちのお一人です。



便利さが当たり前になった今、キャッシュレス決済や無人レジ、タブレット注文など、生活は驚くほど効率的になりました。ちょっとした買い物も誰とも話さずに済み、気づけば会話の少ない時間が増えているように感じます。静かでスムーズな日常は快適ですが、どこか物足りなさが残る瞬間もあります。

そんな中で、福祉の現場は今日もにぎやかです。利用者さんの何気ないひと言に笑い声が返り、「ありがとう」が自然に行き交う。その温かいやり取りが空気を柔らかくし、人の手と声があるからこそ生まれる安心や信頼が育っていきます。表情の変化や声のトーンから伝わる気持ちは、技術では拾いきれない大切なサインです。

どれほど便利な仕組みが増えても、人と人が向き合うことで生まれるぬくもりは代えがたいものです。だからこそ、この仕事はやっぱり楽しいのだと思います。



健康と希望を支える食

～心と体を支える
「食の力」～



食事は単なる栄養補給ではなく、その人らしい生活を支える重要な要素です。そのため、ぐる一ふ藤では「食べる楽しみ」を維持できるよう、一人ひとりの状態や好みに寄り添った“食の支援”を大切にしています。

さらに、元気に過ごされている障がいのある方に対しても、十分な満足感が得られる食事量と、健康に配慮したメニューを提供し、みんなが食事を楽しめる環境づくりに努めています。

<一番館> 高齢者住宅・看護小規模多機能・障がい者グループホーム



嚥下機能や体調に合わせて、刻み食・ソフト食・ミキサー食など、無理なく安全に食べられる形態を提供しています。

ただ食べやすいだけでなく、見た目や香りにも気を配り、「おいしそう」と感じていただけるよう調理スタッフが工夫を重ねています。

普通食



ソフト食

おせち料理



四季折々、
イベント食



運動会

端午の節句



好きなメニューの日に見せてくださる笑顔、季節の行事食で広がる会話、各地のご当地メニューでは、大阪のお好み焼きで故郷を思い出す方もいらっしゃいました。

昨年は大阪万博開催により世界各地の料理、タイのガパオライス、スペインのチキンパエリアなどが振舞われ、珍しい料理に大変喜ばれました。食事は、心の活力を取り戻すきっかけにもなります。私たちは、食卓がご利用者様の“希望の源”になるよう、季節感や楽しさを感じられるメニュー作りを心がけています。

食を通じて“元気”を取り戻した事例

- 🍎 食欲が落ちていた方が、好物のメニューをきっかけに食事量が増え、体力が回復した。
- 🥦 嚥下機能が低下した方が、形態調整食で「また食べられた」と笑顔を見せてくれた。
- 🌽 行事食をきっかけに、ご利用者同士の交流が増えた。

<二番館アクア棟> サービス付き高齢者向け住宅(※サ高住)・小規模多機能・通所介護



外部の方もレストランとして利用できる「レストランマハロ」では、ランチ、小規模多機能の朝昼夕おやつ食、サ高住にお住いの方の昼夕食、「持ち帰り弁当など、幅広いご利用者に向けて調理をしています。

介護職員と調理スタッフが連携し、食事介助の方法や食べるペースにも細やかに配慮しています。「今日もおいしく食べられた」「全部食べられたよ」という言葉は何よりの励みです。食事の時間が安心できるひとときになるよう、声かけや姿勢調整など、見えない部分にも力を注いでいます。

隣接するサ高住にお住いの方々が、第2のリビングのような気持ちで、安心して美味しく召し上がっていただけるようにと、レストランの雰囲気にも気を配ります。

シェフではなく主婦ならではの工夫を凝らしたマハロ膳



お月見おやつ

かわいらしいウサギの横に添えられているのは、スタッフが自作した折り紙作品です。



「レストランマハロ」では、どなたでも召し上がれる日替わりランチも提供しています。スタッフもいつも楽しみにしています。



行事食

クリスマスでは普段よりもちょっと豪華なデザート！彩りもかわいく、豊かに!!



歩行訓練がてら、「レストランぐるっぽ」でおやつタイム。普段あまり食べないポテトとナゲットに大喜びでした。

<三番館> 認知症グループホーム・障がい者グループホーム

三番館のお食事は併設の「レストランぐるっぽ」で調理しています。生野菜をたっぷり使ったメニューや新鮮な果物を添え、見た目にも楽しいワンランク上のお食事をご提供しています。温かく召し上がっていただくため、下ごしらえした食材をグループホームの台所でスタッフが仕上げています。



ティーパーティー



あたたかな陽ざしの中、三番館の芝生広場では午後のティーパーティーが開かれます。



スタッフが作った食事を入居者様が並べ、配膳します。野菜たっぷり栄養満点です。



行事食は見た目にも華やかに



<地域ささえあいセンター・子どもの生活支援事業>



多世代の地域住民が気軽に立ち寄れる居場所であるみまもり食堂では、400円で具たくさんの汁ものとおにぎり2個、副菜2品のランチを提供しています。食事だけでなく、さまざまなイベントも開催しており、地域の交流がさらに広がっています。



少量でも必要な栄養を

調理を担当するのは、平均年齢70歳の有償ボランティアの皆さんです。社会参加の入り口として、毎日、健康的なメニューを考え、心を込めて作ってくださっています。



週3回、月・水・金の夜、好みや生活環境の異なる子どもたちがスタッフやボランティアさんと一緒に食卓を囲んでいます。偏食や食わず嫌いがいつのまにかなくなり、食器の片付けなどの習慣も身に付けられました。

また、農福連携事業やフードバンク、地域の皆さまから寄付いただいた新鮮な野菜を活用し、子どもたちがさまざまな地域とのつながりを感じながら、美味しく夕飯を食べられるよう、これからも見守り続けていきます。



成長期の食事作り



地域の方から野菜をいただきました。新鮮野菜のおかげで子どもたちも野菜が大好きです。



食の力で、毎日に元気と希望を

ぐるーぶ藤の各厨房では、手作りにこだわったお食事を提供しています。食は健康を支えるだけでなく、心の活力にもつながる大切なものです。介護の現場では「その人らしい食の支援」を大切にし、ご利用者一人ひとりが“食べる喜び”を感じられるよう、これからも心を込めて取り組んでいきます。

調理拠点	一番館 厨房	二番館 マハロ	三番館 ぐるっぽ	まるだいい 有償ボランティア
配食先	高齢者住宅 しがらきの湯 藤が岡の家 本藤沢の家	サ高住 藤の花 菜の花 一般のお客様	音・楽 詩 一般のお客様	ヨロシク♪まるだいい こども♪まるだいい
開店時間		11:30~17:00 ランチ13:30まで	11:30~15:00 ランチ13:30まで	11:30~13:00 なくなり次第終了

一般の方向けのランチメニューもあります。各レストランには介護福祉士も近くにあります。一人で不安な方でもお声かけいただければお手伝いいたします。ぜひご利用ください。

ぐるーぷ藤の
スタッフは

「よく学び、よく遊び」

ぐるーぷ藤では、研修プロジェクト主催の全体研修の他に、各部門ごとに毎月研修や勉強会を行っています。スタッフ自身が調べ、仲間に伝えることで、知識や技術を確実に身につけられる仕組みです。コロナウイルスの流行以降、スタッフ同士の交流の機会は減ってしまいましたが、もともとお祭り好きの明るい人が多く、集まれば部門の垣根を越えて大笑いです。研修や交流会ですぐに相談できる関係性ができて、そのことが日々の仕事にも活かされています。

4月

5月

31日 ぐるーぷ藤総会
懇親会



6月

24日 理念を語る会

真面目なお話の後は、スタッフ同士の親睦を深めます。交流会委員が主体となり、食事をしながら全員参加型のゲームで大盛り上がり!

7月

8日 「せっけん講習会」株式会社シャボン玉本舗 平田氏

10日 理念を語る会

12日 パワーハラスメントの定義



8月

9月

6日 三重大学院教授 竹内先生の介護講座

27日 交流会「屋形船」

みなとみらいから出港している屋形船の前で記念撮影。



10月

11日 研修「法令遵守」

11日 腰痛予防研修～強くてしなやかな身体にしよう～ 水村澄江氏

18日 「ストレス対処法」～自分の性格系を知り、ストレスとどう向き合うか～
川崎こころのケアセンターセンター長 稲富正治氏

25日 救命救急講習



天気にも恵まれ、多くの来場者にお越しいただきました。スタッフがプライベートで所属しているフラダンスチームや和太鼓チームの出演もあり、会場は大いに盛り上がりました。



ゲームの景品はあっという間に完売! フランクフルトもたくさんの注文が!



11月

22日 ぐるーぷ藤秋フェス開催



12月

13日 個人情報とプライバシー

13日 医療講座「腎臓・肝臓のお話」
みうら腎泌尿器クリニック 三浦一郎院長



1月

10日 新年会

24日 「高齢者を悪質商法から守る」
神奈川県くらし安全防災局くらし安全部 森英樹氏

2月

3月

詐欺メールや訪問販売について、具体例を挙げて分かりやすく説明してください、とても身につまされる内容でした。高齢者への注意喚起はもちろんです、自分自身のためにも、多くの方に聞いてほしいと思います。





柄沢姉妹の「介護の入り口」 ～防水シーツって知ってる？～

家族の介護が始まったばかりのいとちゃん。困り事があるみたい。

また夜中にシーツ交換。布団も買い替えるの何枚目かな…

あら、防水シーツ使っていないの？

介護のベテラン キモちゃん

いとちゃん

なにそれ？水泳選手が使うやつ？

違うわよ！普通のシーツで裏が防止加工の布団を濡らさずに守ってくれるのよ。

布団が守られる？便利そうだけどガサガサして、お母さんの上で寝てるの？って怒りそう！

音しないし、肌触りもいいのよ。洗濯機で洗えてすぐ乾くし。

夜の心配が軽減されたの睡眠時間も守られるわ

介護用の防水シーツは、ベッドや布団を尿や汗、飲み物のこぼれなどから守ります。ベッド全体を覆うものから、腰まわりだけをカバーする小さめサイズまで種類が豊富



え！キモちゃん、私の寝不足気づいてたの？さすがに！さっそく入手に行かなくちや

完



ご支援のお願い

一般社団法人フードバンクふじさわ

ぐるーぷ藤は、フードバンクふじさわの活動を通じて、支援を必要とされるひとり親世帯の食料支援に取り組んでいます。ご支援よろしくお願ひいたします。

フードバンクふじさわ **検索**

フードバンクふじさわはボランティアと皆様のご寄付で活動しています



【年会費】

個人 1,000円
団体 10,000円

[振込先] 横浜銀行 藤沢中央支店

[口座番号] 普通 6256129

[口座名義] 一般社団法人フードバンクふじさわ
代表理事 鷲尾公子

フードドライブのお願い

ご家庭に眠っている余剰食品はありますか？

回収できる食品

- 賞味期限が2か月以上の食品
- 常温で保存可能な食品
- 未開封の食品
- 袋が破れていない食品



「ぐるーぷ藤一番館・藤が岡」でもお受け取りします

ご寄付のお願い

ぐるーぷ藤は設立以来、たくさんの方からのご支援やご寄付をいただき、地域における「市民参加の街づくり」を広げる活動を展開してまいりました。今後も地域の皆様に喜んでいただけるような活動をさらに充実させていきたいと考えております。是非とも多くの方のご支援を心よりお願ひ申し上げます。

2025年度 寄付金累計 2,325,900円(2026年1月31日現在)

- ▶お振込先: 横浜銀行 藤沢中央支店
- ▶口座番号: (普) 6043068
- ▶口座名義: NPO法人ぐるーぷ藤
理事 鷲尾公子



←詳しくはこちらから



認定NPO法人ぐるーぷ藤

ぐるーぷ藤一番館・藤が岡

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2
TEL 0466(26)2001 (代表)
FAX 0466(26)2002 (一番館共通)

- 訪問介護 ぐるーぷ藤ホームヘルプ
- 看護小規模多機能型居宅介護
ぐるーぷ藤しがらきの湯
- 障がい者グループホーム 藤が岡の家
- 高齢者住宅 ぐるーぷ藤一番館
- 障害者相談支援 計画サポートぐるーぷ藤
- レストラン OHANA (オハナ)
- ボランティア活動 ボランティアすみれ

■障がい者グループホーム 本藤沢の家
〒251-0875 藤沢市本藤沢2-8-6
ヒルトップ藤沢本町

■地域ささえあいセンター ヨロシク♪まるだい
■子どもの生活支援事業 こども♪まるだい
〒251-0052 藤沢市藤沢1049
TEL/FAX 0466(28)4649

ぐるーぷ藤二番館・柄沢

〒251-0003 藤沢市柄沢2-1-16
TEL/FAX 0466(50)5000

- サービス付き高齢者向け住宅
ぐるーぷ藤二番館・柄沢

ぐるーぷ藤二番館・アクア棟

〒251-0003 藤沢市柄沢2-1-14
FAX 0466(50)2110 (アクア棟共通)

- 小規模多機能型居宅介護 ぐるーぷ藤 藤の花
TEL 0466(50)2100
- 通所介護 アクアデイ菜の花
- 地域密着型通所介護 アクアデイ菜の花
TEL 0466(50)2101
- 居宅介護支援 ぐるーぷ藤ケアマネジメント
- レストラン MAHALO (マハロ)
TEL 0466(50)2102

ぐるーぷ藤三番館・奏

〒251-0003 藤沢市柄沢2-2-2
FAX 0466(50)6001 (三番館共通)

- 認知症対応型グループホーム
ぐるーぷ藤 音・楽
TEL 0466(50)6000
- 障がい者グループホーム ぐるーぷ藤 詩
TEL 090(2674)5100
- レストランぐるーぷ
TEL 090(2217)5100

問合せ 午前9時～午後6時
(年中無休)

☎ **0466(26)2001**

時間外 **090 (7015) 7062**

🌐 <http://www.npo-fuji.com>

✉ npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp